

2017年度事業計画

1. 2017年度事業計画

- ・都市、地元、利根川流域の住民が**飲水思源の志**でつながり、楽しみながら汗を流す。
- ・**人と自然のほどよい関係で**、生き物たちでにぎわう上ノ原の「入会の森(茅場・ミズナラ林)」を管理・利用する仕組みを築く。

■基本方針

- ・「自然の恵みを持続的に利用する仕組み」の構築、維持に取り組んで参ります。
- ・上ノ原「入会の森」の茅草原、ミズナラ林のほどほどの保全と活用を図り、次世代につなげます。

■2017年度の重点取り組み

- ・上ノ原の茅場再生活動とともに自然・森林・生き物を楽しむプログラムを実施します。
- ・上ノ原のミズナラ林資源を使った自伐型林業などのNPO法人オリ根水源地域ネットワークの活動を支援してミズナラ林の若返りを図ります。
- ・茅束や薪・炭販売の売上金を原資に地域通貨として参加者に還元する仕組みを試行します。(通貨名称:ポッチ)
- ・草原再生活動等を行う他地域の団体との交流や他の地域の自然に触れる機会を継続します。
- ・活動参加に付加価値をつける車座講座などを継続します。

2. 2017年度年間行事予定

月	実施日	実施事項	実施内容
4	15	総会・セミナー	セミナー:過疎の村と東京二拠点移住の可能性
	29, 30	①野焼き 山の口開き(予備日なし)	1日目 山の口開き、防火帯整備作業、地元交流会 2日目 野焼き、上ノ原散策 雨天時は茅スグリ
5	20	麗澤中学校樹木観察会(下見5月13日(土))	校庭の樹木を題材に中学生にオリ根水源の森林FWにむけた自然観察の意識付け
	4/29~ 5/7	地域イベント:藤原春のお散歩マルシェ	野焼日程で参加、その他会員に案内
	27, 28	②藤原の山菜を楽しむ	山菜採取、調理、茅株移植同時実施
6	24, 25	③ミズナラ林の若返り(自伐型林業体験)	薪炭材の伐採・搬出、天然更新作業 木馬道再生
7	22,23 未定	④防火帯刈り払い、木馬道再生 第1回学習会	防火帯刈り払い、木馬道延長(予備)
8	未定	⑤藤原の地域行事と地域活動地訪問 (諏訪神社大祭が9月の場合は9月実施)	諏訪神社例大祭、赤谷プロジェクト訪問 8月17日、9月9日(ともに仮置き)
9	16(未定)	第2回学習会	
	30, 10.1	⑥日光茅ポッチ会との連携プログラム	茅ポッチづくり
10	21, 22	⑦茅刈	茅刈、茅スグリ 秋のお散歩マルシェ参加、 地域通貨試行
	25~27	麗澤中オリ根水源の森フィールドワーク	茅刈・森林散策・茅編み
	21~31	地元による茅刈	茅刈衆による茅刈、環境保全作業協力金
11	18, 19	⑧茅出し・山の口終い	茅搬出、山の口終い行事、炭焼き体験
12	16(未定)	第3回学習会	
1	20, 21	第4回学習会(野外)兼流域連携活動 小貝川、菅生沼の野焼	小貝川、菅生沼での野焼き参加
2	未定	流域連携活動:理窓自然公園	理科大野田キャンパスでの湿地保全活動
3	10, 11	⑨茅スグリ・雪原カンジキ体験 ・キャンドルナイト	茅スグリ、雪原カンジキ体験・かまくら設営
随時活動		車座講座の実施 上ノ原の生き物などの記録 生き物調査 外来種駆除 地域貢献活動 幹事会(毎月第3火曜日)	「藤原の風景を俳句に詠む」など 昆虫、動植物、風景など記録写真撮影 研究者・専門家による調査を支援 定例活動など気づき時に実施 古民家利用・古道整備、県道の側溝整備など
摘要			・茅刈り新規参入者対策:具体的に指名して勧誘 ・①②・・・は定例活動一般参加歓迎プログラム